



終業式を迎え、1学期を振り返って

1学期の終業式を迎えることができました。本年度もウイズコロナの新しい生活様式、さまざまな制約の中での学校生活でしたが、体育大会や中体連総体など大きな行事も行うことができ、一人一人に大きな成長があったのではないかと思います。1学期の終わりという節目に当たり、1学期を振り返り、よかったこと、改善すべきことをしっかりと考え、これからの生活に生かしてほしいと思います。

命を大切に！！安全・安心に過ごし、充実した夏休みに

明日から8月24日まで夏休みに入ります。昨年度は休校の影響で短い夏休みでしたが、本年度は例年どおりの夏休みになります。本日、担任の先生から通知表が配られました。通知表には先生方の思いや願いが一杯詰まっています。各教科の評定だけでなく、所見の部分もしっかり受け止め、今後に生かしてほしいと思います。そして、これまでの学習を振り返り、学びが不十分だったところ、課題のあったところを確実に習得してほしいと思います。また、3年生は三者面談が実施されます。上級学校説明会や進路学習の内容を踏まえて、進路決定に向けての心構えと今後の進学に向けての準備を行って下さい。よく学び、よく遊び、めりはりのある充実した生活を送ってほしいと思います。最後に1点、事故防止や安全・安心な生活を心掛け、命を大切にすることを第一に考えた生活を送ってほしいと思います。8月25日の2学期始業式には、112人すべての皆さんが元気に笑顔で登校するのを待っています。

よく頑張りました。八代中体連総合体育大会

6月26、27日及び7月3日に中体連総合体育大会が行われ、本校から出場した皆さんの精一杯頑張る姿を見ることができました。3年生にとっては最後の大会。それぞれの思いを胸に試合に参加したことだと思います。満足いく結果だった人、十分に力を出せなかったと感じた人、思いはそれぞれだと思いますが、大会に向け努力を重ねてきたことで大きな成長があったはず。3年生は最後の大会となりましたが、次は進路決定や卒業に向けて、1・2年生は3年生の思いを引き継ぎ新チームで来年の中体連総体に向けて、頑張してほしいと思います。入賞種目は団体で女子バスケットボール競技は3位、男子ハンドボール競技は準優勝、女子ハンドボール競技が優勝、個人では男子バドミントン競技で2年 藤本将輝君が準優勝、剣道競技で2年長岡哲平君が3位、柔道競技で3年生橋本結芽さん、1年四宮裕恒君が3位でした。本当によく頑張りました。なお、男女ハンドボール部競技、男子バドミントンの2年藤本君は7月24日から行われる県大会に出場します。13日には氷川町の県大会出場激励会が実施され、藤本町長、太田教育長から激励の言葉をいただくとともに、一人一人が抱負を述べました。選手の皆さんがしっかりと実力を発揮して健闘することを祈っています。



1・2年生人権学習・人権講話

6月23日、1・2年生は3・4校時を使って人権講話を行いました。部落解放同盟八代支部長 吉本洋一さんに講師をお願いして、八代の部落解放運動、地区認定闘争についてお話をいただきました。吉本さんの強い意志と熱い思いをすべての生徒が真剣に聴いていました。また、部落問題学習にも取り組んでおり、7月5日には八代人同研地区別学習会「みつめる」授業実践講座も行われ、2年2組で公開授業を行いました。



ICTの活用と適切なSNSの利用を

本年度より生徒一人に1台のタブレットPCが配備され、学校では積極的な活用を進めています。夏休みには各自家庭に持ち帰り、ダウンロードした課題を解いていく学習を行います。それと合わせて、SNSの適切な活用について、情報モラルの学習を7月13日に全学級で行いました。講師として本校の竹添ICT支援員にお願いして、情報の信ぴょう性や情報の発信に伴う責任とリスクについて学びました。いったん発信した情報は瞬時に世界中へと広まり、いったん流出した内容は消し去ることはできません。そのことをしっかりと踏まえた上で、適切に活用してほしいと思います。SNS等による犯罪やトラブルに巻き込まれる報道も耳にします。また、加害者になるケースも考えられます。ご家庭でも話し合われてみてください。



お世話になりました。授業参観・学年保護者会

7月8日、1・2年授業参観、3年上級学校説明会及び学年保護者会を行いました。当日は雨がひどく、足元の悪い中でしたが、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。また、ペルー支援の衣類もたくさん寄贈いただき、重ねてお礼申し上げます。3年生は午前中から11校の上級学校等の学校の様子や特徴についての説明を聞きました。午後からの1・2年生の授業参観は、1年1組数学、2年1組英語、2組国語と担任外の授業を見ていただきました。4月に行った授業参観の様子と比べ、子供たちの様子はいかがだったでしょうか。約3か月、それぞれ成長した様子を感じられましたでしょうか。学年保護者会では、それぞれの学年に応じた議題で懇談が行われました。



3年上級学校説明会



1年1組 数学



2年1組 英語



2年2組 国語



また、3年生は10月に行われる三神宮秋季大祭参加に向け、三神宮秋季大祭についての話を聴く機会を設定しました。コミュニティ・スクール委員で本校OBの村山さんから、祭りに対する熱い思いについてお話いただきました。ありがとうございました。

「社会人基礎力」の育成を目指して

本年度の学校教育目標は昨年同様、『氷川中プライド』をもち、社会人としての基礎力を身に付けた生徒の育成」としています。「社会人としての基礎力」とは、2006年に経済産業省から出された『社会人基礎力』をもとにして設定しています。この『社会人基礎力』とは、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力として、右の表にあるような3つの能力と12の能力要素と定義されています。

「社会人基礎力」とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(=3つの能力・12の能力要素)」として定義。

前に踏み出す力 (アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～



- 主体性
物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力
他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力
目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力 (シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～



- 課題発見力
現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力
課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力
新しい価値を生み出す力

チームで働く力 (チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～



- 発信力
自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力
相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性
意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力
自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性
社会のルールや人の約束を守る力
- ストレスコーピング力
ストレスの発生源に対応する力

現在は『人生100年時代の社会人基礎力』として再構築され、自己を認識してリフレクション(振り返り)しながら、目的、学び、統合のバランスを図ることが、自らのキャリアを切り拓いていく上で必要であると捉えられています。氷川中生も中学校を卒業する15歳の春に、自分の進路やキャリアを見据え、社会人としての基礎力を身に付けた人間として成長して欲しいという願いを込め、学校教育目標を設定しています。